

ごあいさつ

理事長 東原民範



平素より格別なご支援とご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

本年も、地域の皆さまに当金庫についてより一層のご理解をいただき、安心してお取引いただけますよう、ここに「からしんディスクロージャー誌2024」を作成いたしました。当金庫の経営方針や2023年度の事業の概況、業務の内容、地域への貢献活動などについてご報告させていただきますので、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

わが国経済は、コロナ禍から脱却して行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進むに伴い緩やかな回復が続いています。一方、中小企業等を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いており、コロナ禍後の業況が未だに回復していないことに加え、人口減少・少子高齢化の進展に伴う慢性的な人手不足や後継者難に向けた対応、デジタル化の進展や脱炭素化をはじめとしたサステナブル社会の実現に向けた取り組み等への対応の必要性など、様々な経営課題が山積しています。当金庫においては、2023年度はコロナ禍やエネルギー・原材料高騰などの影響を受けた小規模事業者や中小企業等に対し、資金繰り等様々な金融支援に取り組んできましたが、国内の物価上昇や海外景気の下振れリスク等の懸念材料もあり、景気回復に向けた道筋はなかなか見通せない状況にあることから、2024年度も引続き小規模事業者や中小企業等の資金繰り支援に取り組むとともに、ゼロゼロ融資の返済本格化を踏まえた資金繰り支援や経営改善支援のほか、販路拡大、ビジネスモデルの再構築、事業承継、人材確保、D X ・ G X 対応への伴走支援など、ソリューション提供機能の充実に努め、顧客と地域社会が抱える様々な課題解決に貢献していくことが求められています。

2024年度は、経営3か年計画『未来を拓く変革への挑戦～信用金庫の真価の発揮と地域の持続的発展を目指して～』の初年度であり、主要施策となる「地域支援力・営業力の強化」「経営力・内部管理態勢の強化」「人材力・組織力の強化」に重点的に取り組み、協同組織の地域金融機関として、会員・地域住民の皆さま、地方公共団体をはじめとした地域の関係諸機関との連携をさらに深め、地域経済の活性化、持続的な発展に寄与すべく役員一同全力を挙げて営業活動に努めてまいります。

今後とも地域の事業者の皆さまや個人のお客さまの資金ニーズに積極的に関わり、顧客サービスの一層の向上を図り、経営の健全性の維持・向上に努めてまいりますので、何卒変わらぬご愛顧とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2024年7月